

江井島中学校区

令和元年(2019年)
12月17日

江井島中学校区補導委員会
事務局 江井島中学校
TEL 078-918-5885
FAX 078-918-5886

今年もいよいよ残りわずかとなりました。皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は我々補導委員会の活動にご理解、ご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、小・中学校は、12月25日(水)から1月6日(月)まで、冬休みを迎えます。この時期はクリスマスやお正月など、子どもたちにとって楽しみにしている行事が多く、繁華街などにでかけることも多くなります。そんなときに被害に遭うケースをよく聞きますので、何か気になることがございましたら情報の提供をお願いいたします。また、皆様の見守り活動のお陰で江井島中学校区内での不審者情報は、他校区に比べましても非常に少ない状況です。安心して子どもたちが生活出来る町づくりに感謝しております。

私たち補導委員も、例年通り年末年始のパトロールを実施いたしますが、地域の方々も子どもたちの見守り活動を宜しくお願いいたします。

小学校より

日頃より、スクールガード江井島小学校区の皆様をはじめ、PTA愛護部の皆様、地域の皆様には、児童の安全にご尽力いただき、誠にありがとうございます。



さて、寒気いよいよ厳しくなりましたが、子どもたちは、寒さにも負けず、学校で地域でも元気に遊んでいます。昔遊びでは1年生が、タコ飯づくりでは3年生が地域の方々にお世話になりました。また、11月の音楽会では、たくさんの方々ご来校くださり、子どもたちの成長を見守っていただきました。保護者や地域の方からの暖かい目に見守られ、子どもたちは今日も元気に過ごしています。

11月より、子どもたちは登校時に上着や長ズボン(手袋、ネックウォーマーなど)を着用しています。防寒には効果的ですが、ポケットに手を入れて歩いたり、ネックウォーマーで顔の下半分を覆い、視界が不十分になったりするなど、安全面で不安を感じています。登下校中の子どもたちの様子で気がかかっていることがもうひとつあります。友達との会話に夢中になり、車や自転車の接近に気づけなかったり、道路を広がって歩いたり、庭先の植木や壁を触ったり敷地内を歩いたりして、地域の方々のご迷惑になっていることです。今後も、交通ルールやマナー、地域の方々の迷惑にならないことなどについて、指導を継続していきたいと思っております。つきましては、地域の皆様にもお声がけいただければ幸いです。

つきましては、地域の皆様にもお声がけいただければと考えております。私たち大人の声かけが子どもたちの安全を守ることに繋がります。加えて、不審者に対する備えも必要だと考えています。子どもたちの安全・安心のためにどうぞよろしくお願い申し上げます。以下の約束事は、『冬休みの過ごし方』として指導しているものの一部位となります。

中学校より

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、地域の皆様、保護者の皆様には生徒たちの安全な生活のためにご尽力いただきましてありがとうございます。

今学期はPTA講演会で明石高等専門学校「D-PRO135°」を迎えて防災学習会を開催しました。江井島中学校が避難所になったことを想定した防災学習を行い、地域防災についての学ぶことができました。また、外部より講師の先生をお迎えして「薬物乱用防止教育講演会」も行いました。身近に潜む危険や、薬物の恐ろしさを身近な事例を通して教えていただきました。学校行事としては、体育大会や文化祭などの大きな行事を生徒会執行部が中心となって精一杯取り組み、生徒たちは確実に成長することができました。1学期に引き続き、非常に落ち着いた雰囲気での学習活動が行われています。2学期での学校生活を通して身につけたことを活かして、3学期さらに自分の良さを伸ばしてより活力溢れる集団をつくって欲しいと願っています。

慌ただしい冬休みは、生活が乱れがちになることが多いです。自転車での交通違反、交友関係の問題、SNSなどネット関連のトラブルなどが起こらないように未然に防止できる取り組みをしていますが、ご家庭、地域の中でも約束事やマナーの徹底をよろしく願います。地域の皆様におかれましても、気になる様子がありましたら学校への連絡をお願いします。



校区補導委員より

ラグビー中継に熱中した2学期が終わります。小中学生の中にもファンになったり、勇気をもったりした人がたくさんいるのではないかと思います。ラグビー日本代表の掲げていた「ONE TEAM」という精神は、実は、江井島では以前から「江井島はひとつ」という合言葉に込めて、実践されています。あらゆる機会を通じてたくさんの方々青少年の健全育成に励んでくださっています。ただ以前と違うのは、困っている子供たちが見えにくくなっていることです。夜間パトロールに出ている、コンビニやゲームセンターで、ほとんど児童や生徒に出会わなくなっています。実は、ネットの世界で遊んで繋がっている子供たちは、ゲーム依存症になってしまったり、昼夜逆転の生活でリズムが崩れ、ひきこもりになってしまったりと私たち補導委員と出会わない、手の届かないところで悩み苦しんでいるかもしれません。学校に通わず、年相応の生活習慣を身につけなければ、見通しを持って行動することができないため、社会で安全に暮らしていくことができません。正しい判断力がなければ、ネットの向こう側の悪い大人に騙されて、大切な人生をめちゃくちゃにされてしまうのは、最近のニュースでも報じられている通りです。江井島は、小中共に校長先生をはじめ先生方のご努力で今のところ大きな事故やトラブルは起きていないと聞いておりますが、私たち補導委員が発見することができないところで、問題は深刻化しているかもしれません。

どうか身近なところで、困っている子供さんや、親御さんを見かけた方は、私たち補導委員や学校に安心してお知らせください。解決に向けて相談できる関係機関に速やかに繋ぐことができます。地域の保護者のみなさまが笑顔で子育てできるよう共に歩んでいくために、子供たちの健やかな育ちのために、どうか「江井島はひとつ」を合言葉に、力をお貸しくださいませうお願いいたします。

